

「はは測定所開設」 マルクス・ツェーリンガー博士 来日記念講演 in 東京

「乳歯のストロンチウム-90を測る」

人工放射性物質から子どもたちのいのちと尊厳を守るために



私たちの国・日本で引き起こされた 3.11 東電福島原発大惨事は、事故原発のあった福島県をはじめ日本中を、さらに世界全体を人工核物質で汚染しました。8 年経った今も「原子力緊急事態宣言」下にあり、年間 1 ミリシーベルトという日本の被曝上限規制は、福島県では 20 ミリシーベルトに引き上げられたままです。

大気や飲食物を介する内部被ばくは、放射能の影響をより受けやすい胎児や子どものいのちと尊厳を脅かしています。ところが、健康に大きな影響を及ぼす乳歯や牛乳など食品のストロンチウム -90 を、日本政府は系統的に測定していません。

ストロンチウム -90 は、主に骨や歯に蓄積されます。したがって、「乳歯に含まれるストロンチウム -90 を分析する」ことで内部被ばくを知ることができます。2015 年 9 月、私たちは、「乳歯を保存しよう」と訴え、「乳歯保存ネットワーク」を設立しました。そして、大気圏内核実験が盛んだった 1950 年から現在までストロンチウム -90 測定を一貫して測定し続けているスイス・バーゼル州立研究所の支援と指導を受けてきました。



この度「はは測定所」開設を記念して、スイス・バーゼル州立研究所のマルクス・ツェーリンガー博士を招聘、講演会を開くことになりました。ぜひご参加下さるようお願いします。

バーゼル州立研究所

スイスの北西部、ドイツ・フランスと国境を接する国際商業都市バーゼルにある、州立研究所。スイスの国家プロジェクトの一環として、1950 年から今に至るまで半世紀以上にわたって、乳歯・牛乳・草・土・穀物およびライン川の魚や食品などのストロンチウム -90 の測定を続けている研究所。

2019年3月28日(木) 12:30~16:50

第一部 12:30~14:30

基調講演&記念講演 衆議院第2議員会館 B1 第1会議室

基調講演

乳歯保存ネットワーク共同代表 市原千博

記念講演

マルクス・ツェーリンガー博士 (スイス・バーゼル州立研究所)

第二部 14:50~16:50

質疑討論 衆議院第1議員会館 大会議室

略歴

バーゼル大学で化学を修める。

バーゼル環境保護局で 10 年間勤務。河川のモニタリングステーションおよび微量環境試料研究所の建設に指導的にたずさわる。

その後、バーゼル州立研究所に勤務。野菜や牛乳中の殺虫剤の残存、食肉中の動物治療薬の残存など微量物質の測定にたずさわる。

2001 年から放射線研究室長。バーゼル州内の環境試料・食品の放射線モニタを主務とする。スイス公衆保健局による環境放射性物質の調査にも参画。

専門

- ・食品・環境・乳歯・母乳などに含まれる放射性ストロンチウムの測定
- ・アルファ線放出核種（特に水試料）の測定解析

参加費

無料 ※講演は逐次通訳の予定です。

主催

乳歯保存ネットワーク

TEL:058-296-4038 FAX:058-296-3903

E-mail:pdmn311@gmail.com HP:http://www.hahainc.jp

連絡先

東京会場：乳歯保存ネットワーク関東 藤野健正

〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-6-1 きょうどう歯科新八柱

TEL:047-711-5201 E-mail:fujinotakemasa@hotmail.com

後援・協力・賛同 (団体・個人) (2019.02.28 現在)

東京路上鍼灸チーム / 甲状腺がん支援グループあじさいの会代表 牛山元美 / 放射能廃棄物全国拡散阻止! 3.26 政府交渉ネット 藤原寿和 / 子どもたちの健康と未来を守るプロジェクト「こどけん」/ ぎふ学習支援ネット / 坂東桂子 / 福島の子もとともに西湘の会 / まつうら歯科 (松浦美智子) / 見樹院 代表 大河内秀人 / 静岡放射能汚染測定室 代表 馬場利子 / 東京保険医協会 / 千葉県保険医協会 / 東京歯科保険医協会 / 東京反核医師の会 / 医療法人社団きょうどう / きょうどうの会松戸 / きょうどうの会代々木 / 原発問題を考える会・垂井 / 広島県保険医協会 / 新日本医師協会 / 静岡県保険医協会 / 岐阜キッズな(絆) 支援室 / 青空の下つながろう会

最寄り駅

東京メトロ丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」下車 1 番出口、徒歩 2 分

入構方法

12:00 から 1 階入口を入ったところで係員が通行証の名札をお渡ししますので、それを受け取って中に入ってください。遅れて来られる方は、080-4868-7388 藤原までお電話をください。

この催しは、2018 年度高木仁三郎市民科学基金助成金ならびに全国からの賛同金によって行われます

全国のみなさん

乳歯の保存を呼びかけます

東京電力福島第一原子力発電所の原発事故によって、人工の放射性物質・ストロンチウム-90 (Sr-90) も大気中に飛散しました。体内に取り込まれた Sr-90 は、調べられていません。Sr-90 は、乳歯を使って測定できるのです。

2015年9月私たちは、乳歯中ストロンチウム90の測定を行うために、「乳歯保存ネットワーク」(PDTN)を立ち上げました。

放射性物質による内部被曝を調べ、子どもたちの病気を予防し、健康を守るためです。



イラスト / 大志多麻衣



全国のみなさんから提供された乳歯の

- ①一人ひとりについて測定します。
- ②個人情報、厳重に管理します。
- ③測定費用はかかりません。
- ④測定結果は、提供者に返します。
- ⑤測定データの解析は、子どもたちの健康を守るために生かします。

抜けた乳歯を捨てないで、記録カードと一緒に保存しておきましょう

測定所開設と運営資金のため、「株式会社はは」(HaHa,inc.)を2017年に設立しました。

すべての原発をなくし、核兵器の廃絶を願う、市民の浄財と支援によって設立された非営利の組織です。

子どもたちの健康影響を調べるためには、一地域だけでなく全国のデータが必要です。抜けた乳歯を捨てないで、記録カードと一緒に保存しておきましょう。測定の結果は、子どもたちのいのちと健康を守るために使います。被曝事実の確認、被曝と健康への影響の分析、一般市民や国・自治体に対する基礎資料とします。

乳歯保存ネットワーク

株式会社はは

